

千代田区都市計画マスタープラン改定
分野別まちづくり等の素案検討①
【B.土地利用＋分野別検討資料】

〔分野1〕

豊かな都心生活を実現する住環境の創出

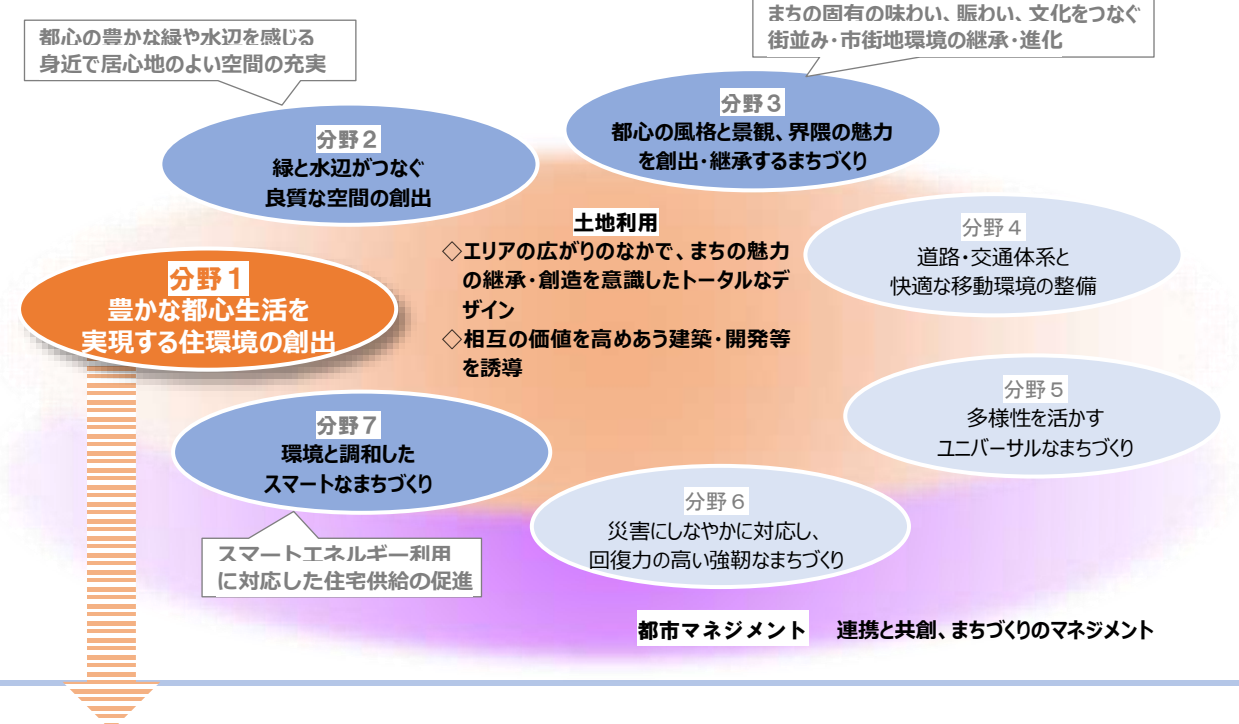
たたき台

将来像
**つながる
 都心**

- 居心地のよい場所、豊かな生活・交流・活動のスタイルと仲間を見つげられる
- 人生100年時代に先駆けて、多様性を受け入れ、やさしさにあふれたユニバーサルなまちで自分らしく活動的に暮らせる

▷地方や世界から選ばれる都心のグローバルな価値を生み、一步先の未来を発信しつづけている

分野を超えた連携



方針1 : 都心生活の新しい魅力を発見しながら、**住まい方の多様なスタイル、住み続けられる環境**を充実させていきます

方針2 : 都心の多様な生活・活動が融合し、**つながる“場”と“コミュニティ”**を創造していきます
 (暮らし、祭、文化、学び、交流、ビジネスなど)

方針3 : **都心生活の環境を豊かにし、進化させる制度・手法**を創造的に活用していきます

豊かな都心生活を実現する住環境の創出

未来へのまなざし

次世代の魅力ある「都心生活」

定住人口や住宅など、都心居住の量的な回復基調のなかで、
職場への近接性や交通などの利便性だけでなく、
都心ならではの質の高い居住のスタイル、住み続けられる環境と、
その魅力・価値を一層高め、持続させていくための環境づくりを展開していきます。

イメージ写真

日常生活や子育てのしやすさ
都心の豊かな緑と水辺に彩られた居住環境
人生 100 年時代のライフサイクルに応じて住み続けられる環境
世界水準の硬質な都心居住の環境

また、居住の側面だけでなく、
国家中枢機能や国際ビジネス交流、文化・芸術、教育、学術・研究などの
高度な機能集積のなかで、多様なひとと“知”“創造的な力”が都心に集まり、
さまざまなスタイルで働き、交流し、活動する都心生活の魅力を高めていきます。

イメージ写真

自分らしいスタイルで、都心の生活時間を豊かに過ごせる多彩な“居場所”
多様な人が集い、出会い、価値観が交わり、
創造的なビジネスや活動、文化が生まれる場所・機会

こうした多面的な“都心生活”の魅力や面白さが生まれ、
まち、人のつながりが深まっていくなかで、
新たにビジネスを始めるひと、
江戸からのまちの文脈やつながりを感じながら、文化や新しい価値を生み出し、発信するひと、
そうした熟成された魅力・価値に惹かれて訪れるひと、滞在するひと、
住居を構え住み続ける人が増えていき、
従来から地域を支えている町会などのコミュニティの力に加えて、
新しい時代の創造的な力が活かされていく持続的なまちを目指します。

**まちづくり
の目標**

**都心生活の多面的な魅力の向上、多様なスタイルでつながる
まちとひとが持続的・創造的なコミュニティを育てていく**

- より質の高い都心の居住スタイルと環境の創造
- 多様な人々がライフスタイルに応じて住み続けられる居住機能
- まち、ひとのつながりが深まる持続的・創造的なコミュニティ形成

**方針
1 都心生活の新しい魅力を発見しながら、
住まい方の多様なスタイル、住み続けられる環境を充実させていきます**

現行方針から継承する方針	強化するポイント（中間のまとめ）
<p>方針 1 : 子ども・高齢者・障害者のだれもが住み続け、ふれあえるまちとするよう、多様な人のための良質な住宅を確保する</p> <p>方針 3 : だれもが心地よく安心して暮らせるよう、太陽の光、風、緑、水辺、街並みを大切にするとともに、日常生活の利便性、安全性を高める</p>	<p>◇安心して暮らせる住まい、都心の環境づくり</p> <p>◇ライフスタイルやライフステージに応じた生活を支援する、子育て・教育、医療・介護、買物環境など日常生活を支える場や機能を、開発等と連携して誘導</p> <p>◇ライフサイクルに応じた多様な住まいの創出</p>

**方針
2 都心の多様な生活・活動が融合し、つながる“場”と“コミュニティ”
を創造していきます（暮らし、祭、文化、学び、交流、ビジネスなど）**

現行方針から継承する方針	強化するポイント（中間のまとめ）
<p>方針 4 : 人や文化・芸術とふれあう場を充実させ、心豊かに、都心生活をより楽しめるようにする</p>	<p>◇まちと人の多様性を活かし、つながり・絆を強めるコミュニティ形成の場の創出 （新たに住みはじめる住民、多様なスタイルで働き活動する人、学生・留学生等）</p> <p>◇外出しやすい空間や施設の連続性と公共空間を活かしたコミュニティとのつながりの創出</p> <p>◇都心生活を豊かにする公共空間やオープンスペースの整備と活用</p>

**方針
3 都心生活の環境を豊かにし、進化させる制度・手法を
創造的に活用していきます**

現行方針から継承する方針	強化するポイント（中間のまとめ）
<p>方針 2 : まちづくりと連携して住宅を確保するとともに、住宅からオフィスへの転用を防止する</p>	<p>◇多様なひとが集い、くつろぎ、活動する高質な複合市街地（Mixed-Use）の形成</p> <p>◇高経年分譲マンションの機能更新と周辺住環境の充実、適切なサイクルでの建替えの推進やストックの価値を持続向上させるリノベーションの推進</p>

1	都心の豊かな緑や水辺を感じる身近で居心地のよい空間の充実	⇔	分野2 緑と水辺がつなぐ良質な空間の創出
	<p>現行方針の継承のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日照・通風等 (屋上緑化、オープンスペースや緑道の整備) ○緑と水辺環境を守り、つくり、つなげる ○建替えの際しての身近な緑の整備 		<p>強化するポイント(中間のまとめ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇都心ならではの歴史的・文化的資源や潤いある自然など魅力的な居住環境をさらに充実させ、日常生活を楽しめる空間や機能の創出・向上させるだけでなく、低炭素まちづくりなどの地域の持続性にも貢献
2	まちの固有の味わい、賑わい、文化をつなぐ街並み・市街地環境の継承・進化	⇔	分野3 都心の風格と景観、界隈の魅力を創出・継承するまちづくり
	<p>現行方針の継承のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個性と魅力ある街並みを大切に、親しまれる住環境づくり 		<p>強化するポイント(中間のまとめ)</p> <p style="text-align: center;">-</p>
3	スマートなエネルギー利用に対応した住宅供給の促進	⇔	分野7 環境と調和したスマートなまちづくり
	<p>現行方針の継承のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住宅の低炭素化・省エネ化・スマート化・エネルギーの自立分散化の推進 		<p>強化するポイント(中間のまとめ)</p> <p style="text-align: center;">-</p>